

(一社)日本家政学会 2024 年度第 3 回(通算 497 回)理事会議事抄録

開催日時 : 2024 年 9 月 21 日(土) 13:30~18:30

開催場所 : オンライン会議

出席者 : 川端会長、倉持、定行、高橋各副会長、潮田、大石、大森、表、駒津、重川、杉山、藤平、堀内、三神、森田、山下各理事、薩本、増淵各監事、東オブザーバー

【議案】

第 1 号議案 総務委員会(倉持副会長)

(1)入会申込者 正会員 17 名、学生会員 14 名、計 31 名の入会申込者が示され、満場一致で承認した。
(2)規程等集の改正 定款第 3 章の会員規程、巻末資料のジュニア会員に関する記載を満場一致で承認した。

第 2 号議案 年次大会(定行副会長・高橋副会長・東前実行委員長・杉山実行委員長)

(1)2024 年度第 76 回大会(中部支部)の報告及び決算について報告がおこなわれ、満場一致で承認した。
(2)2025 年度代議員総会・第 77 回大会(関東支部)大会までのスケジュール、準備状況が報告され、ポスター展示分を除き満場一致で承認した。ポスター展示の詳細は後日メール審議することとした。予算立てについては、継続審議することとした。

大会関係の学会誌掲載内容、大会活性化企画募集、ランチョンセミナー募集、全体部会長会開催について提案され、満場一致で承認した。

第 3 号議案 2026 年度第 78 回大会、および以降の総会・大会開催(川端会長・定行副会長)

78 回大会は関西支部・京都女子大学開催であることが提案され満場一致で承認した。79 回は東北・北海道支部担当であることが提案された。

第 4 号議案 2024 年度第 7 回家政学夏季セミナー(定行副会長)

9 月 2、3 日に開催され、悪天候で中止になった情報交換会を除き、滞りなく実施されたことが報告され、満場一致で承認した。

第 5 号議案 企画・広報委員会(定行副会長)

(1)2 部会の部会長交代が報告され、満場一致で承認した。
(2)学会のリーフレットを 12 月中目処に更新予定であることが報告され、満場一致で承認した。

第 6 号議案 編集委員会(倉持副会長、杉山理事、潮田理事)

(1)ジャーナルの電子化が提示され、2026 年 4 月を目処に開始し電子ジャーナルを基本とすることを満場一致で承認し、詳細について意見交換を行い、さらに編集委員会で検討することとした。

(2)オープンアクセス化について検討し著作権者は学会であること、学会誌掲載論文は CC ライセンスとして CC BY-NC-ND とすること、手段はゴールド OA とすること、を満場一致で承認した。

第 7 号議案 その他

(1)協賛依頼等(倉持副会長) 後援・協賛依頼が 7 件あることが報告され、満場一致で承認した。
(2)部会長会開催(川端会長) 12 月にオンラインで開催することが提案され、満場一致で承認した。
(3)専門分野表の枠組み(川端会長) 専門分野表のうち、「家庭経営」を「生活経営」に変更することなどが提案され、満場一致で承認した。

【報告】

報告事項 1 退会申出者及び会員現況報告等(倉持副会長)

9 月 20 日現在の会員動向が報告された。

報告事項 2 支部報告(各支部長)

7 支部から活動実績及び予定が報告された。

報告事項 3 総務委員会(倉持副会長)

規約見直し報告された。

報告事項 4 財務委員会(高橋副会長)

報告事項なし

報告事項 5 企画・広報委員会(定行副会長)

報告事項なし

報告事項 6 情報管理委員会(潮田理事)

報告事項なし

報告事項 7 国際交流委員会(表理事)

IFHE 大会報告、ARAHE 役員が報告された。

報告事項 8 編集委員会(杉山理事)

執筆要項の改正について報告された。

報告事項 9 刊行委員会(定行副会長)

報告事項なし

報告事項 10 家庭生活アドバイザー資格認定委員会(定行副会長)

研修会が実施されたことが報告された。

報告事項 11 生活科学系コンソーシアム(高橋副会長)

今後の会議予定が報告された。

報告事項 12 生活やものづくりの学びネットワーク(森田理事)

今後のセミナー予定が報告された。

報告事項 13 その他(倉持副会長、川端会長)

倉持副会長から公益信託家政学研究助成基金、森永奉仕会研究奨励金・森永奉仕会賞の応募呼びかけが行われた。川端会長から学会の zoom 契約を見直し予定であることが報告された。

以上